

腹腔鏡下胃空腸バイパス術を受けられる方へ

入院診療計画書

作成日:

ID		患者様名		病名	☐ 胃癌 ☐			特別な栄養管理の必要性	☒ 無 ☐ 有			★退院指導★					
看護師		薬剤師		栄養士		症状	☐ 特になし ☐			リハビリ計画	☒ 無 ☐ 有			外来診療担当医・受診日			
理学療法士						手術日				時	総合的な機能評価	問題なし			()		
日付														年 月 日			
経過	入院日	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目	術後9日目	術後10日目	術後11日目以降	時 分	
目標	不安なく手術を受けることができる				痛みが最小限で安楽に過ごせる		術後早期離床できる		食事の注意を理解することができる			経口摂取が進められる			日常生活に戻る		
点滴	ありません				持続点滴が始まります 痛み止めの点滴があります						食事量にあわせて点滴を減らします			ありません			
内服	抗凝固薬・糖尿病薬は 医師の指示にて中止となります 寝る前に下剤をお渡しします		() 時に指示のある 薬のみ少量の水で内服 (有・無)		ありません		医師の指示により内服薬 が開始となります		抗凝固薬や糖尿病薬等は 医師の指示にて再開となります							排便が3日以上ない場合や下痢が続く場合は 医師と相談し薬剤を検討しますのでお知らせ下さい	
検査	ありません						レントゲン 採血が あります	ありません	レントゲン 採血が あります	ありません	レントゲン 採血が あります	ありません	必要時、採血、レントゲンの検査があります				
処置	へその処置をします		ありません				適宜検温 します	傷の テープを 剥がします	適宜、検温、傷の観察があります								
活動	制限はありません		手術までに 術衣へ着替え 血栓予防の 靴下を履きます 靴下は前日に渡します		ベッド上での安静ですが、 体勢の変更は可能です 希望の際はナースコール でお知らせ下さい		痛みは鎮痛剤で コントロールし 積極的に離床しましょう 最初は看護師が 付き添って歩行します		 日常生活を取り戻すため適度な運動、散歩などしましょう 体を動かすこと(離床)により腸閉塞やエコノミー症候群、傷の感染などの予防になります 血栓予防の靴下は歩行ができれば脱ぎます								
食事	夕食を食べた以降は絶食です OS-1かボカリスエット2本を 飲める範囲で飲んで下さい 糖尿のある方はお水で代用します		水分は ()時から 中止です		絶飲食です		医師の指示のもと 飲水・濃厚流動食が 開始になります		3分粥食 開始	 5分粥食開始		医師の指示により全粥食となります		徐々に普通食へ 戻していきます			
清潔	手術前日はシャワーに入ってください ご自宅でもシャワーか入浴をすませて ご来院下さい		歯磨きをして下さい		うがいは可能です お手伝いさせていただきます		体を拭きます		肺炎予防のため毎日歯磨きをしましょう シャワーが可能です。順番制ですので、一人15分程度をお願いします 傷は優しく泡で洗いましょう。(初回は看護師が説明します) 毎日洗うことで治りが早くなり傷からの感染の予防になります								
排泄	制限はありません		トイレをすませて下さい		手術中に尿の管が入ります 翌日、歩行ができれば抜く 予定です		医師の許可が出れば尿の管を抜きます その後に痛みや血尿 尿の出にくさがあればお知らせ下さい		離床してお腹が動き始めることでガスや便が始めます								
指導	分からないことや不安なことがあれば 遠慮なく看護師にご相談下さい		看護師が手術室に ご案内します ご家族は手術開始予定の 1時間前には病棟に お越し下さい		痛みは我慢せず お知らせ下さい 点滴の痛み止めが あります ※何かある際は遠慮なく ナースコールを 押して下さい		★食事は30分以上かけてゆっくりと食べて下さい★ 短時間でたくさんの食事を摂取するとダンピング症候群(吐き気・冷や汗・手の震え)が出現する場合があります ダンピング症候群を予防するために1回の食事量を減らし食事回数を増やします。 食事後は食べたものが逆流しないように30分は座り、過度な運動や入浴は控えて下さい							ありません			
説明	麻酔科医や手術室看護師からの 説明があります 外来で渡された手術や麻酔の同意書に サインをして提出して下さい その他の書類もご提出をお願いします		手術開始時間は 予定時間より前後します ご了承下さい。 指輪・時計・入れ歯 コンタクト・ヘアピン 湿布類は外して下さい 化粧・マニキュアは 落として下さい 長髪は束ねて下さい		麻酔から覚めるまで 数時間かかります		飲水が開始になり 点滴の痛み止め終了後は 内服薬で痛み止めを用意します		痛みや治療に対して 不安がある場合は相談して下さい		傷の痛みは残る場合もありますが、 痛みが日ごとに軽減しているのであれば 問題はありません 痛みが続いたり赤みや腫れが 続く場合はご相談下さい		医師の許可で 退院となります 平日午前中の退院で お願いします 精算や次回受診日、 退院処方などの説明を 聞いてからお帰り下さい		緊急連絡先 072-469-3111 平日 8:45～17:00 8ブロック 時間外は救急外来		

※上記内容は現時点で考えられるものであり、今後変わり得る場合があります。 ※何かある時には遠慮せずにナースコールを押してください※

りんくう総合医療センター 8海病棟 作成：2017.05
改訂：2026.09

説明日: 20 年 月 日 主治医(説明医): ③ (署名もしくは捺印)

完成後はコピーを1部取り、病棟用ファイルに入れ、原本を患者様にお渡し下さい。 本人/家族等: 続柄: